

やすど!

2018.7 Vol. 83

ヤングアダルト世代へ贈る、ブックガイド

発行:野洲図書館

(野洲市辻町410番地)

tel 077-586-0218 fax 077-587-5976

http://www.library.hohoemi-yasu.jp/

ネットでもやすどが読めるよ～

Yasu-dokusyo-CLUB

野洲図書館のホームページはこちら→→



今号の内容は…

★表紙の1冊 ★見習い司書のオススメ ★司書のオススメ ★新しく入った本 デス

表紙の1冊

2つの頂点は重なるのか—

『三角の距離は限りないゼロ』

岬鷺宮/著 KADOKAWA(電撃文庫) B913.6/34



キャラを演じることに疲れた高校2年生の矢野四季は、放課後の教室で同級生の「水瀬秋玻」にひとめぼれをする。秋玻の、超然と自分を貫く姿にひかれる四季。しかし秋玻には重大な秘密があった。それは、秋玻には、一定時間を置いて、正反対の性格をした「水瀬春珂」という人格が現れるというもの—。四季は、「春珂」に、2人がうまく学校生活を送れるよう、手助けをすることを申し出る。

◆初めは「春珂」が消えて、「秋玻」に統一されることが物語のゴールなのだと思いますが、この春珂が、とても一生懸命で可愛くて…。どうなることが2人にとって幸せなことなのか、四季たちと同じように、頭を悩ませました。作者の岬さんは、自分の作品に「一読するだけでは、全てがわからないもの」を込めていると言ひ、今作がその「集大成」だと話します。一貫した人間でいること、色んな顔を持って生きること—確かにどちらが正しいかなんて、すぐには判断できません。そして作中には「この先生、もしかして…」「あれ、この2人は!」と、岬作品を読んできた人には懐かしい再会も待っています。『失恋探偵ももせ』シリーズ、『読者と主人公と二人のこれから』(ともに KADOKAWA)と合わせてどうぞ。(ざ)



見習い司書のオススメ

職場体験に来てくれた
野洲北中学校のみなさんの
おすすめの本です♪(*^o^*)



『図書館戦争』

有川浩/著 角川書店(角川文庫) B913.6/711

公序良俗を守るために成立した「メディア良化法」。人々はその法律によって、本を読む自由を奪われていく。そんな世界に対抗するべく「図書隊」が立ち上がる。高校時代に出会った隊員を追い求め、入隊した笠原郁。不器用なものの、その懸命さと情熱が認められ、図書特殊部隊に配属されることになったのだが…！？

◆「戦争」、「メディア良化法」など、堅苦しくて恐ろしいイメージがありますが、笑えるシーンや、心がほっこりする場面もあります。主人公郁の明るく前向きな姿に、心奪われること間違いなし！登場人物たちの複雑な恋模様にもご注目です。
(ゆいりん2)



『名作転生 1 悪役リメンバー』

北野勇作ほか/文 学研プラス 913.68/M1

「だれもが知っている話をだれも知らないかたちで」生まれ変わらせる、〈奇想天外二次創作型短編小説集〉。『ハーメルンの笛吹き男』や『走れメロス』など、おなじみのお話だけでなく、都市伝説や落語などを元にした作品を含む、7つの物語を楽しめます。

◆一番好きなのは『走れメロス』を元にした『ディオニス王の孤独』。学級代表委員で気弱な洋二が、文化祭の劇でメロス役を任せられます。ワルのリーダー、金田が悪役のディオニス王を引き受け、心配する洋二ですが、この2人の関係は実は…。「しっかりしろ、メロス」—響き渡るこのセリフが印象的です。(この「名作転生」シリーズは、3冊出ていますが、どれを読んでもおもしろいのでおすすめです！)
(スイカのたね)



『メアリと魔女の花—新訳—』

メアリー・スチュアート/著 越前敏弥・中田有紀/訳 KADOKAWA(角川文庫) B933.7/ス7

夏休みに田舎で暮らすことになったメアリは、退屈な毎日を過ごしていた。そんなある日、メアリは黒ねこティブと出会い、さらにその後とてもめずらしい花を見つける。それは、「夜間飛行」という名前の、7年に一度しか咲かない不思議な花だった。花の汁を手につけたまま、その辺りにあったほうきに触れると、突然ほうきが舞い上がり…。メアリとティブが着地したのは、魔女の学校だった。

◆メアリが見つけた花「夜間飛行」。その花の持つ力にびっくり！小さなほうきが舞い上がり、メアリとティブが空を駆けるシーンが印象的です。メアリが魔法学校に通ったのはわずかな間でしたが、絶体絶命のピンチに、なんとかして魔法の呪文を唱えるところに感動します。ジブリの映画にもなった作品です。(N.C)



『小説おそ松さん 前松』

赤塚不二夫/原作 三津留ゆう・石原宙/小説 浅野直之/イラスト 集英社 913.6/㉝

6つ子の兄弟は、二十歳を過ぎても働かず、家でゴロゴロ…。ある日、6つ子に大ゲンカがぼっ発！そんな6つ子に、母の松代はある提案をします。その提案とは…？

◆「おそ松さん」は、頼りになるけど飽き性のおそ松や、ムードメーカーの十四松など、みんなキャラが濃くておもしろいです。私の「推し松」は女子力の高い末っ子のトド松。でもこの本では、末っ子のトド松が、まさかの「兄」に！？1回読んでみてください！（優）



『復活！！虹北学園文芸部』

はやみねかおる/作 佐藤友生/絵 講談社 913.6/ハヤ

岩崎マインは虹北学園の1年生。しかし、入りたい文芸部はすでに廃部になっていた。文芸部を復活させるには、最低5人を集めなければならないのだが、なかなかこの5人が集まらなくて…。はたしてマインは文芸部を復活させることができるのか？

◆マインは、虹北学園の生徒になったら、文芸部に入って“女神様”になる！と心に決めて入学するのですが、その文芸部がまさかの廃部だなんて…。思わずマインを応援したくなります。文芸部復活をかけて奔走するマインですが、最後の手段はなんと「完全犯罪」！？ドキドキハラハラ、目が離せません。（だ）



司書のオススメ

こちらはYA担当司書からの
オススメです♪(*^▽^*)ノ

悲しいことやつらいことがたまって、
僕の体は爆発しちゃうんじゃないかって思う…



『放課後ひとり同盟』

小嶋陽太郎/著 集英社 913.6/コジ

不幸が落ちてくるのを阻止するために空にむかって蹴りを繰り返す女子高生、同じクラスの前田君のことが気になっているけれど告白できない「私」など、それぞれ家庭や学校での人間関係に悩んで、イライラを抱えている5人。そんな彼らの孤独と葛藤、そして人との関わりを描く…。

◆ひとりぼっちの登場人物たちが、同盟を組んで仲良くなる…みたいなお話ではありません。それぞれのストーリーがちょっとずつつながっている連作短編集です。一人でぐるぐる考えるがゆえに、余計に思考と行動が悪い方向へいってしまう彼らを見ていると、そんなに悩まなくても…と思ってしまうのですが、本人にとっては一大事なんですよ。他人と話すとか傷つくこともあるけれど、話し合わなければ新しい世界は見えてこない！そんなメッセージが伝わってくる一冊です。（う）

NEW ARRIVALS

↓あたらしくはいったほん(の、ほんの一部)です↓

タイトル	著者	出版社
おかんメールリターンズ	『おかんメール』制作委員会	扶桑社
千年の田んぼ一国境の島に、古代の謎を追いかけてー	石井里津子著	旬報社
バーチャルYouTuberはじめてみる	スタジオ・ハードデラックス編	河出書房新社
カカノムモノ 2 (新潮文庫)	浅葉なつ著	新潮社
七月のテロメアが尽きるまで (メディアワークス文庫)	天沢夏月〔著〕	KADOKAWA
15歳でも俺の嫁!ー交際の日結婚から始める書店戦争ー (MF文庫J)	庵田定夏著	KADOKAWA
海辺の病院で彼女と話した幾つかのこと	石川博品著	KADOKAWA
僕の知らないラブコメ 2 (MF文庫)	榎本燕著	KADOKAWA
青春ブタ野郎はおでかけシスターの夢を見ない (電撃文庫)	嶋志田一著	KADOKAWA
ぼくたちのリメイク 4 (MF文庫J)	木緒なち著	KADOKAWA
博多豚骨ラーメンズ-Extra Games- (メディアワークス文庫)	木崎ちあき著	KADOKAWA
閻魔堂沙羅の推理奇譚 (講談社タイガ)	木元哉多著	講談社
ホーンテッド・キャンパス [13] (角川ホラー文庫)	榎木理宇著	KADOKAWA
変態王子と笑わない猫。 12 (MF文庫)	さがら総著	KADOKAWA
ジャナ研の憂鬱な事件簿 3 (ガガガ文庫)	酒井田寛太郎著	小学館
灰と幻想のグリムガル level. 12 (オーバーラップ文庫)	十文字青著	オーバーラップ
招キ探偵事務所ー字幕泥棒をさがせー (講談社タイガ)	高里椎奈著	講談社
響け! ユーフォニアム 北宇治高校吹奏楽部のホントの話 (宝島社文庫)	武田綾乃著	宝島社
ログ・ホライズン 11 クラスティ、タイクーン・ロード	橙乃ままれ著	KADOKAWA
スーパーカブ 3 (角川スニーカー文庫)	トネ・コーケン著	KADOKAWA
Re:ゼロから始める異世界生活 16 (MF文庫J)	長月達平著	KADOKAWA
悲終伝 (講談社ノベルス)	西尾維新著	講談社
村人Aと帝国第七特殊連隊 (ドラゴンパピー) 1	二村ケイト著	オーバーラップ
純真を歌え、トラヴィアータ (メディアワークス文庫)	古宮九時著	KADOKAWA
常敗将軍、また敗れる (HJ文庫)	北条新九郎著	ホビージャパン
ログ・ホライズン 11 クラスティ、タイクーン・ロード	橙乃ままれ著	KADOKAWA
落第騎士の英雄譚 (キャバリエ) 14 (GA文庫)	海空りく著	SBクリエイティブ
学戦都市アスタリスク 13 (MF文庫J)	三屋咲ゆう著	KADOKAWA
メルヘン・メドヘン 4 (ダッシュエックス文庫)	松智洋著 StoryWorks著	集英社
物理的に孤立している俺の高校生活 4 (ガガガ文庫)	森田季節著	小学館
IS〈インフィニット・ストラトス〉 12 (オーバーラップ文庫)	弓弦イズル著	オーバーラップ
忘霊トランクルーム (新潮文庫nex)	吉野万理子著	新潮社
さくらが咲いたら逢いましょう (メディアワークス文庫)	渡来ななみ〔著〕	KADOKAWA
ザ・ヘイト・ユー・ギヴーあなたがくれた憎しみー	アンジー・トーマス作	岩崎書店
ある子どもー〈ギヴァー4部作〉完結編ー	ロイス・ローリー著	新評論



編集後記：◆雨の季節です。雨のニオイで私が連想するのは学校の駐輪場とプールです。自転車にカッパが干されている風景や苦手な水泳をしなければならない憂鬱な気分が蘇ります。暑さで寝苦しくなる前にこの心地よい気温で一休みしましょう。(よ)◆中体連・高体連が終わって、部活をしている子は、先輩の卒業など、体制が大きく変わる時期ですね。私が高校1年生だった今の時期は、階段から転がり落ちたケガも治り(前回編集後記参照)、ようやく部活に本格参加…!と思いきや、梅雨の湿気にやられた先輩のリボン(新体操部)をひたすらアイロンがけてました…。(ざ)◆「名探偵コロン」の今年の映画の人气がすごい!!ファンとしては嬉しい限りです♪カッコイイ安室さんを見にもう一回行こうかなと思う今日この頃…。(う)

◆今回は、職場体験に来てくれた野洲北中学校2年生のみなさんといっしょに制作しました!ありがとう~!(^L^)/